TOTO

化粧鏡施工説明書 LMD520・700

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

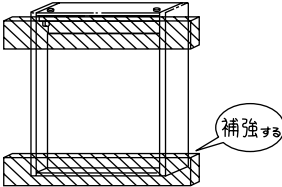
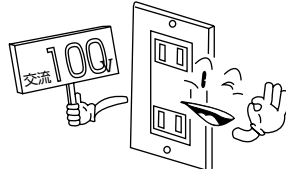
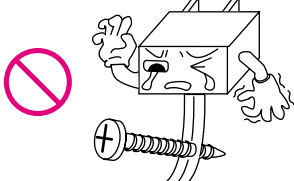
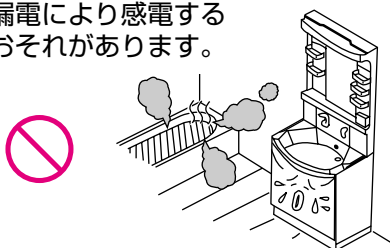
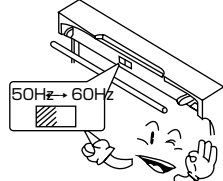
☆安全上の注意

●取付前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。
●この説明書では、商品を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表　　示	意　　　味
⚠警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

●本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や汚れが生じないように大切に保管し、取付工事完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

⚠警告

壁固定ねじ取付位置に桟を入れて補強してください	電気配線工事は、関連する法令に従って、必ず「有資格者・業者」が行ってください	交流100Vを使用してください
キャビネットが落下しケガをするおそれがあります。	火災や感電の原因になります。	交流100V以外を使用すると過電流による火災の原因になります。
電気コードを傷つけないでください	浴室など湿気の多い場所へ設置しないでください	使用地域の周波数にあわせてください
電気コードを傷つけると漏電及び火災のおそれがあります。	漏電により感電するおそれがあります。	60Hz用器具を50Hz地区で使用すると火災の原因になります。

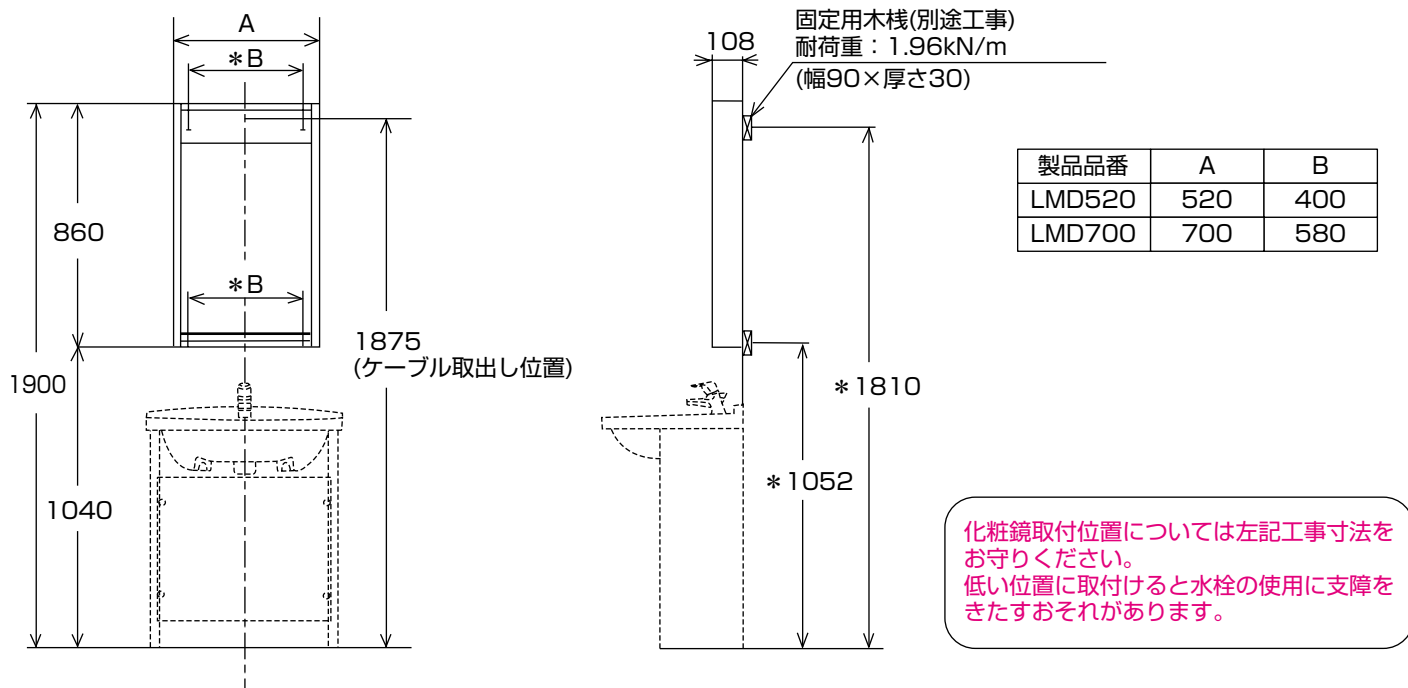
⚠注意

工事完了後、キャビネットの固定及びガタツキのないことを必ず確認してください。
使用中にキャビネットが落下してケガをする原因になります。

WY06645

☆工事寸法

●化粧鏡にはスイッチが付いておりませんので別途設けてください。
●特殊品の場合の工事寸法は、承認図を確認してください。
●図は化粧鏡LMD520です。その他の機種は、外観形状が若干異なります。
●下記の位置にケーブルを取出しておいてください。(ケーブル取出し長さ 250㎜)
●＊は木ねじ位置です。

製品品番	A	B
LMD520	520	400
LMD700	700	580

☆付属部品明細

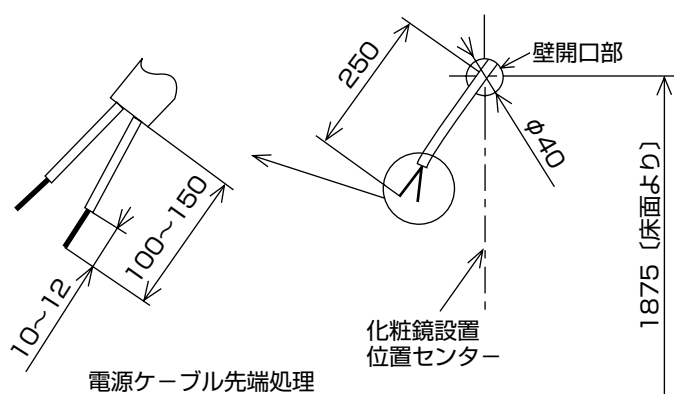
	名　　称	数　　量	
		LMD520	LMD700
1	壁固定用木ねじ〔φ4.5×50〕	4本	4本
2	固定金具	2個	2個
3	化粧ねじ	2本	2本
4	化粧キャップ	ー	1個
5	取扱説明書(保証書付)	1冊	1冊

☆設置上の注意

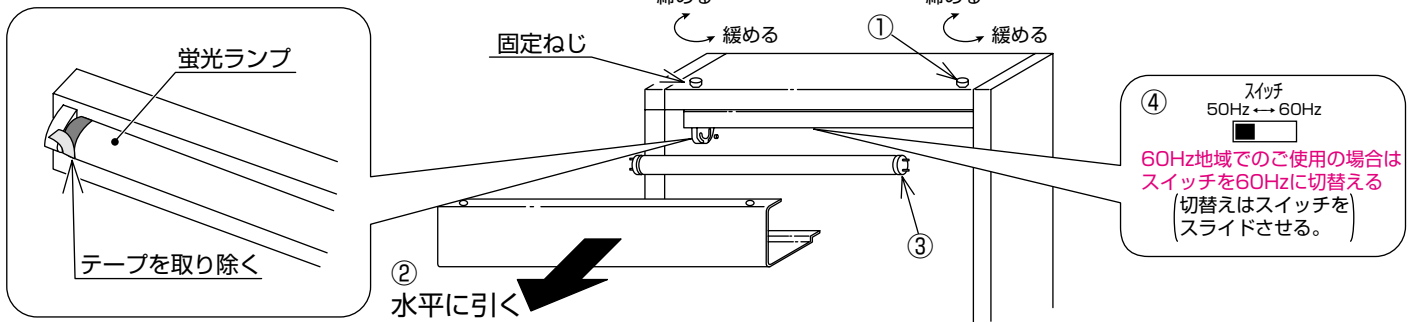
●湿気の多い場所では、木部が膨潤するおそれがありますので設置しないでください。
特に浴室内には、設置しないでください。
●直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。
●取付けは必ず平滑な壁面としてください。

☆あらかじめ必要な電気工事

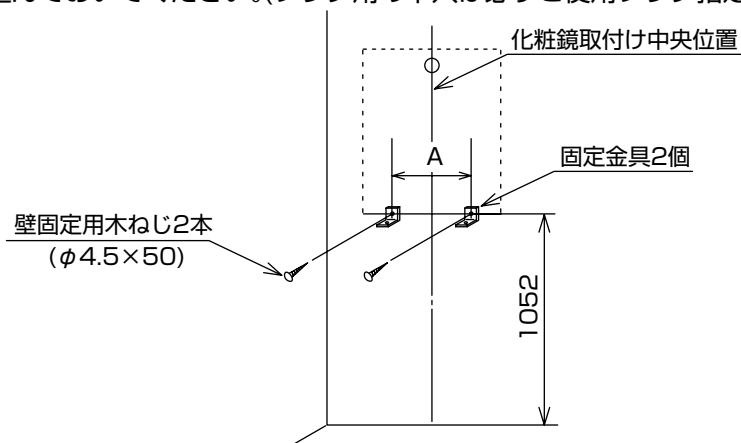
（必ず電気工事店にて工事してください。）

※あらかじめ電気工事業者にお願いして別途設置された照明スイッチと化粧鏡の間に電源ケーブル(VVFケーブル)を通し、下図のように取出しておいてください。

裏面に続く

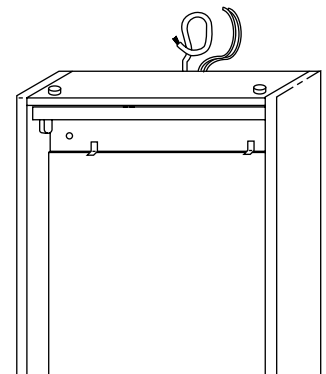
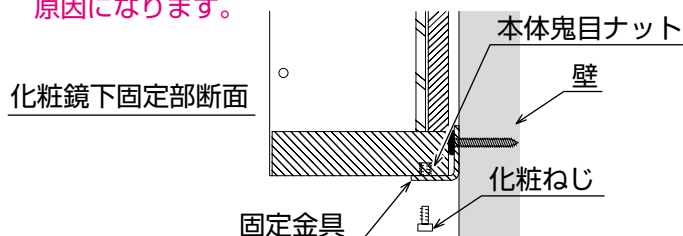
☆取付前の準備

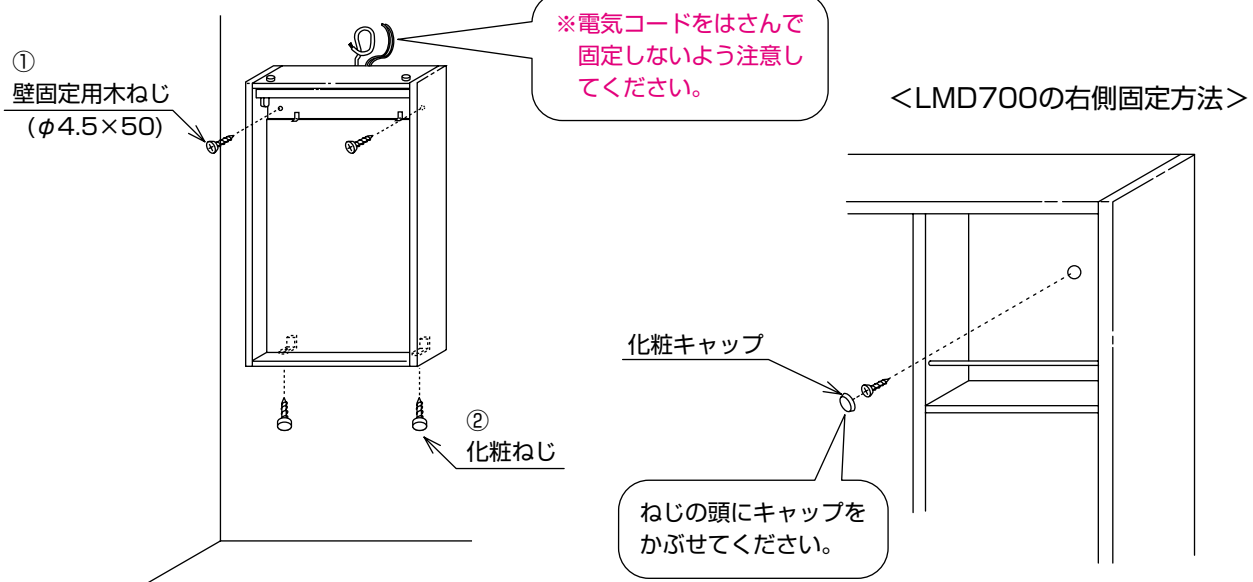
●化粧鏡の壁固定部分には、壁面に固定用木桟を入れてください。
(壁面に固定用木桟が取付けられない場合は、前面に厚み12mm以上の板を強固に取付けてください。)
●照明カバー及び蛍光ランプの取外し
①照明カバーを片手で支えて化粧鏡本体上部の固定ねじを左に回し緩めてください。
※照明カバーの落下にご注意ください。
②照明カバーを両手で持って水平に引いて外してください。
③蛍光ランプを外してください。(その際はずれ防止のテープが張付けてありますので、必ず取除いてください。)
④蛍光灯本体の周波数は､50Hzにセットされていますので､60Hz地域でのご使用の場合は切替スイッチを60Hzに切替えてください。
※切替えはスイッチを押してスライドさせてください。
※化粧鏡の壁固定後に逆の手順で蛍光ランプと照明カバーを取付けてください。

☆取付手順(番号順に取付けてください。)

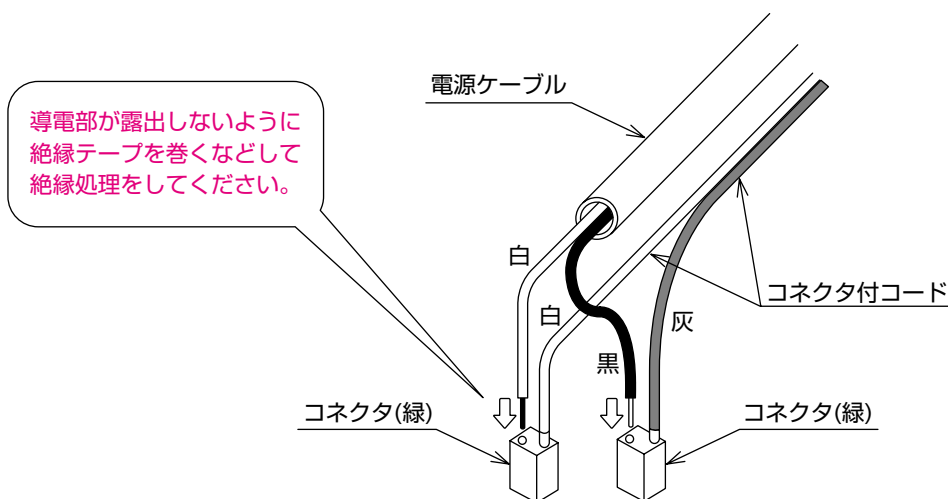
①固定金具の取付け

●固定金具を下図の位置に付属の壁固定用木ねじで固定してください。
※タイル、コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打込んでおいてください。(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)

製品品番	A寸法
LMD520	400
LMD700	580

②電源ケーブルの取出し

●化粧鏡を固定金具の上に乗せて固定金具と本体鬼目ナットの位置を合わせて付属の化粧ねじ(2本)で仮固定してください。
●壁開口部よりでている電源ケーブルと化粧鏡のコネクタ付コードを化粧鏡上部に取出しておいてください。
※化粧鏡が落下しないようにご注意ください。商品の破損や、ケガの原因になります。

③化粧鏡の取付け

①化粧鏡の上部を付属の壁固定用木ねじ(2本)で所定の位置に固定してください。
(LMD700タイプは木ねじ固定後、右側の棚部に付属の化粧キャップ(1個)を取付けてください)
※取付壁面がゆがんでいる場合は、鏡がゆがむことがありますのでゆがまないよう、木ねじのねじ込代を調整しながらねじ込んでください。
壁とのすき間が大きい場合は、化粧鏡の裏面に当て木をしてください。
※タイル、コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打ち込んでおいてください。
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)
②化粧鏡下部の固定金具と付属の化粧ねじを本固定してください。

④電源ケーブルの接続

●電気工事業者にお願いして図のように確実に結線してください。
●結線後、電源コードを本体裏側へ押し込んでください。

☆取付完了後の確認と清掃

●製品が確実に固定されていることを確認してください。
●グローランプのゆるみがないか確認した後、蛍光ランプ、照明カバーの順で取付けてください。
●製品についた汚れ(プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む)は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。
その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。
シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変質の原因となりますので、絶対に使用しないでください。